

生物多様性

第26回

企業と生物多様性セミナー

「自然共生サイト」の認定～活用



日時

2024年
2月21日(水)
13:30～16:00

場所

千葉県立中央博物館 講堂
(裏面地図参照)

対象

県内に工場・事業所がある企業
定員100名(参加費無料)

主催

千葉県
一般社団法人 千葉県環境保全協議会
一般社団法人 千葉県経済協議会

申込・問合せ

事前申込制
下記申込書の内容を記載の上、メール
でお申込みください。

締切 2月19日(月) 必着
メール bdc@mz.pref.chiba.lg.jp
TEL 043(265)3601

2030年度までに陸と海の30%以上を保全する目標「30by30」の実現に向け、企業の自然への影響を評価・情報開示する国際的な枠組み「TNFD」ができる等、企業活動への関心が高まっています。

本セミナーでは、これらの国際的な動向を踏まえ、国が新たに始めた認定制度「自然共生サイト」について、すでに認定を受け、生物多様性の保全に取り組んでいるNECの金成かほる氏にご講演いただきます。

◆講演 ※詳細は裏面参照

NEC我孫子事業場での生物多様性保全活動： 自然共生サイトの一事例として

NEC環境・品質統括部
プロフェッショナル 金成 かほる氏

◆事例紹介

OECM100か所プロジェクト ～災害に強い地域づくりに向けて～

損害保険ジャパン株式会社
経営企画部サステナビリティ推進グループ
リーダー 加藤 拓氏

◆千葉県からの報告

千葉県の外来昆虫について

千葉県生物多様性センター 大島 健夫

第26回 企業と生物多様性セミナー 申込書

会社名		業種	
連絡先	TEL	E-mail	
参加者の 所属 職 氏名	申込書に記載された連絡先は一定期間保管しますのでご了承ください。		

金成 かほる 氏

NEC環境・品質統括部 プロフェッショナル



国内銀行系シンクタンクで経営コンサルティングに従事したあと、夢であった国際的な環境問題に取り組むため、国際環境保全団体であるWWF ジャパンでプログラムオフィサーとして活動。その後外務省で、生物に関連する国際条約を扱う専門員として従事。多様な組織で環境について活動したのち、企業として環境に貢献したいと、2022年1月より現職。

講演趣旨

2023年度、環境省は、民間の土地で自然環境の保全に寄与する地域を「自然共生サイト」として認定する制度を開始しました。NECは、自社の敷地内（NEC我孫子事業場）にある「四つ池」という区域を、始まったばかりのこの認定制度での自然共生サイト認定第一号グループの一サイトとして、認定を受けました。

日本の自然共生サイトとして認定されると、追って国際的なOECM（Other Effective Conservation Mechanism）データベースに登録されることとなります。ここに登録された土地は、世界目標としても設定された30by30（生物多様性条約で合意された、2030年までに世界の陸と海の30%を保護区とする世界目標）を達成するための一部として貢献します。

講演では、自然共生サイトの申請のステップを経験を交えてご紹介します。あわせて、認定されたことのメリットや、今後の活用の可能性などについてもご紹介します。また、実際この四つ池を管理する上では課題もあります。実施上の悩みなども共有できればと思います。地域で活動する皆様に、NECの活動や経験が、一事例としてお役に立てればと考えています。

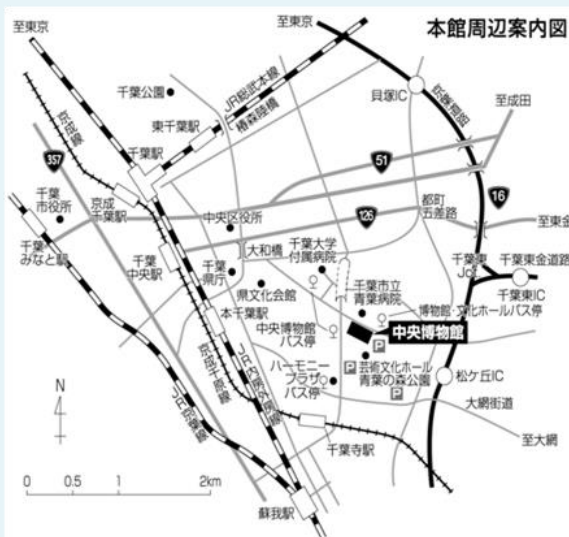
■ 会場案内図 ■

千葉県立中央博物館 講堂
千葉市中央区青葉町955-2
TEL 043(265)3601

■ 事前申込制 ■

下記申込書の内容を記載の上、メールでお申込みください。

締切 **2月19日(月) 必着**
メール bdc@mz.pref.chiba.lg.jp



バス（千葉駅東口または蘇我駅東口で乗車）
中央博物館 下車 徒歩7分
車利用は、青葉の森公園北口駐車場（有料）をご利用ください。